

協会の構成員

●正会員 (86国立大学)

●特別会員 (4機構)

人間文化研究機構、自然科学研究機構、
高エネルギー加速器研究機構、
情報・システム研究機構

知の列島

北海道支部 (7大学)

北海道、北海道教育、室蘭工業、
小樽商科、帯広畜産、旭川医科、
北見工業

東北支部 (7大学)

弘前、岩手、東北、宮城教育、秋田、
山形、福島

東京支部 (12大学)

東京、東京医科歯科、東京外国語、東京学芸、
東京農工、東京藝術、東京工業、東京海洋、
お茶の水女子、電気通信、一橋、
政策研究大学院

関東・甲信越支部 (14大学)

茨城、筑波、筑波技術、宇都宮、群馬、埼玉、
千葉、横浜国立、総合研究大学院、新潟、
長岡技術科学、上越教育、山梨、信州

東海・北陸支部 (12大学)

富山、金沢、北陸先端科学技術大学院、福井、
岐阜、静岡、浜松医科、名古屋、愛知教育、
名古屋工業、豊橋技術科学、三重

中国・四国支部 (10大学)

鳥取、島根、岡山、広島、
山口、徳島、鳴門教育、
香川、愛媛、高知

近畿支部 (13大学)

滋賀、滋賀医科、京都、
京都教育、京都工芸繊維、
大阪、大阪教育、兵庫教育、
神戸、奈良教育、奈良女子、
奈良先端科学技術大学院、
和歌山

九州支部 (11大学)

福岡教育、九州、九州工業、
佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、
鹿児島、鹿屋体育、琉球

交通のご案内



- 電車**
- ◎東京メトロ半蔵門線/都営地下鉄三田線/都営地下鉄新宿線
「神保町駅」下車 (A8出口から徒歩3分)
 - ◎東京メトロ東西線
「竹橋駅」下車 (1B出口から徒歩4分)
- 車**
- ◎首都高速道路
代官町
神田橋
一ツ橋(5号線のみ)
- ▶ インターチェンジをご利用下さい。



一般社団法人 国立大学協会
The Japan Association of National Universities
<http://www.janu.jp/>

会長あいさつ

— 「行動」、「先導」、「協働」する国大協 —



会長 松本 紘
(京都大学長)

激動の時代ともいえる今、我が国の教育と研究を担う「人と知恵」の拠点としての国立大学に対する期待は大きく、同時に、その役割を果たすための国立大学の機能強化やガバナンス改革に対する各方面からの要請もまた大きいものがあります。

政府は、先ごろ発出された教育再生実行会議の第三次提言などにおいて、大学教育の質的転換、大学教育のグローバル化の推進、イノベーション創出のための教育・研究基盤の強化、社会人の学び直しの機会の拡充など、大学の主体的な改革への方針を打ち出しています。

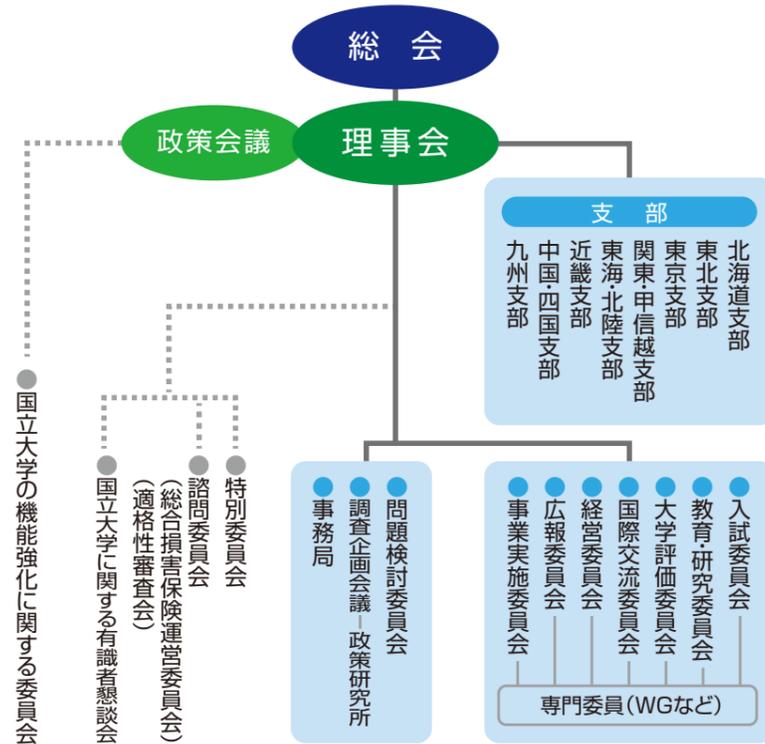
一方で、こうした課題は各国立大学がこれまでに懸命に努力してきたことそのものでもあります。国立大学協会は、本年5月に『国立大学改革』の基本的考え方について「国立大学の自主的・自律的な機能強化を目指して」を取りまとめ、この中で、国立大学の存在意義を改めて確認するとともに、国立大学が、今後強化すべき機能・役割について検討して参りました。

今後も、政府、社会からの要請をしっかりと受け止めつつ、国立大学の価値をさらに高めていくため、国立大学協会は、「行動」「先導」「協働」の3つの「ドウ」をモットーに、活動して参ります。「行動する国大協」。国立大学の存在意義を強く社会へ発信するとともに、財政支援、環境整備などにむけ、政府あるいは関係省庁等に積極的に働きかけをして参ります。「先導する国大協」。国立大学の持つ「知」を結集し、全国立大学ひいては日本の大学がグローバル化をさらに進め、世界と伍して戦うことができるよう、リードして参ります。「協働する国大協」。各国立大学のさまざまな施策やアイデアで、全国立大学が一つのシステムとして機能するよう、力をあわせて取り組んで参ります。

安倍総理の発言にもあるように大学力は国力そのものです。我が国の持続的発展のため、国立大学が果たすべき機能をさらに強化し、各国立大学それぞれの取組はもとより、国立大学協会としても、今後も不断の努力を続けて参ります。

今後も変わらぬご指導、ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

組織図



役員等名簿

平成25年7月1日現在

役員	氏名	所属
理事(会長)	松本 紘	【京都大学長】
	瀧口 道成	【名古屋大学長】
	里見 進	【東北大学長】
理事(副会長)	羽入 佐和子	【お茶の水女子大学長】
	谷口 功	【熊本大学長】
	濱田 純一	【東京大学長】
理事(顧問)	一井 眞比古	【香川大学名誉教授】
理事(専務理事)	木谷 雅人	【国立大学協会事務局長】
理事	山口 佳三	【北海道大学長】
	佐藤 一彦	【室蘭工業大学長】
	入野 修	【福島大学長】
	山内 進	【一橋大学長】
	永田 恭介	【筑波大学長】
	齋藤 康	【千葉大学長】
	下條 文武	【新潟大学長】
	遠藤 俊郎	【富山大学長】
	高橋 実	【名古屋工業大学長】
	平野 俊夫	【大阪大学長】
	福田 秀樹	【神戸大学長】
	豊島 良太	【鳥取大学長】
	浅原 利正	【広島大学長】
	脇口 宏	【高知大学長】
	有川 節夫	【九州大学長】
	片峰 茂	【長崎大学長】
監事	高田 邦昭	【群馬大学長】
	長友 恒人	【奈良教育大学長】
会長補佐	宮田 亮平	【東京藝術大学長】
	鈴木 邦雄	【横浜国立大学長】
	片山 卓也	【北陸先端科学技術大学院大学長】
	森田 潔	【岡山大学長】

事業内容

●国立大学が質の高い教育、学術研究及び社会貢献を推進するために必要な事業

- ◎国立大学の入試に関する調査・検討、入試実施要領等の検討・決定
- ◎質の高い教育・研究等に資するための情報収集、諸課題について調査・検討
- ◎国立大学法人の業績評価や認証評価に関する対応、調査研究及び検証
- ◎大学の国際化に対応した、国の留学生政策や大学の自主的国際交流推進における整備充実方策等について調査・検討
- ◎会員参加による諸外国の学長会議等諸団体との交流事業の検討

●自主的政策立案、国の高等教育政策や学術研究政策等に関する政策提言のための調査研究

- ◎高等教育・学術研究政策等に関する諸課題について調査研究、政策提言
- ◎高等教育・学術研究や国立大学を巡る諸課題に関するセミナー等の実施
- ◎国立大学の果たすべき役割や特色等機能強化に関する検討
- ◎国立大学を取り巻く諸課題に関する現状分析、将来展望等についての調査研究及び基礎的資料収集等

●国際パートナーシップを基本とした国際交流事業

- ◎公私立大学関係団体と連携・協力し、諸外国の大学関係団体等との国際交流事業の実施
- ◎学生交流のための国際組織等の国内における活動への支援

●国立大学法人の経営に関する支援

- ◎人事労務、財務・施設、病院経営等の諸課題の把握、関係機関等に対する提言・要請
- ◎大学経営に関する参考資料や情報提供による支援
- ◎国立大学法人及び関連機関等の役職員を対象としたセミナー、研修等の企画、実施及び支援
- ◎国立大学及び本協会に関する広報活動
- ◎本協会支部の自主的な活動に対する支援
- ◎緊急に対応すべき特定分野の問題に関する調査・検討への対応
- ◎東日本大震災からの復興及び日本再生に関する支援

●その他目的を達成するために必要な事業

- ◎国立大学法人のリスクマネジメントの支援と総合損害保険制度の運用・改善